

三智創造

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活（れいわしょうかつ）』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和3年1月13日 ①

【「現在にまさはる時はない」のです】

3学期に入り、1年生は「郷土芸能」、2年生は「高校調べ」等の進路の学習を進めていきます。右の写真は3年生の授業風景です。すでに高校入試を受検してきた生徒もあり、教室では緊張感が一段と高まってきているようですが、この日の体育の授業ではバドミントンで心地よい汗を流していました。

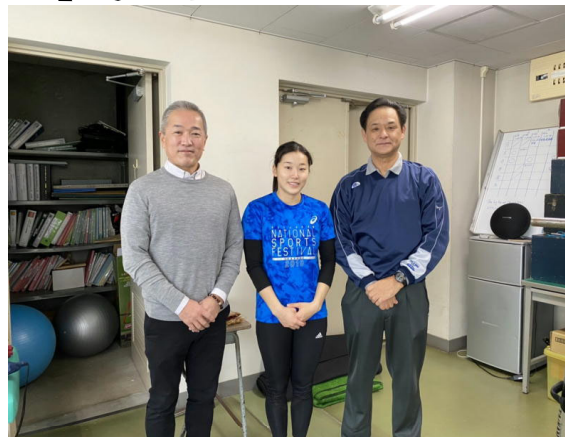
「受検は団体戦」とよく言われますが、受検に向けてお互いが励まし合ったりして、ともに頑張っているという雰囲気が教室に少しずつできてきているようです。一人であせったり後悔したりしても、時間を無駄に過ごすだけでよい方向にはなかなか進みません。

毎年この時期に掲載する内容として、西洋の言葉の

「現在にまさはる時はない」という言葉についてふれています。「人は現在という瞬間を生きるのみで、過去も未来も記憶と創造の世界になる。どんなに悔いても過去は変えられず、今を経なければ未来はどうすることもできない。」私たちが自由になるのは「今」、「今できることを精一杯取り組むことが最良の方法」という意味だそうです。なるほどな～と思いながら、夢を持ち、未来に向けて計画的に取り組んでいくことも大切なのでしょうが、まずは「今」なんですね。・・・とはいえ、窮屈な生活にならないように余裕を持ちながらゆったりと過ごす時間を持つことも大切です。時には息抜き・気分転換もしながら、日々を楽しみながら過ごしていくことも忘れずに過ごしたいものです。



【夢をかなえるために】



昨年あたりからTVや新聞でも度々紹介されてきた鳥取県出身の東京オリンピックの日本代表「水泳：飛び込み競技の三上選手と安田コーチ」に先日お会いしてきました。雪の残る米子の東山水泳場の室内で練習をしているところでした。

今年の元旦の新聞でも二人は大きく取り上げられて紹介されていましたが、実際に三上選手に出会って、さわやか笑顔で挨拶をされました。また、きちんと真剣なまなざしで話を聞いてくださり、丁寧な受け答えで、謙虚な人柄と感じられました。話の内容に無駄がなく、態度も堂々とされていてさすが日本代表、競技力やメンタル面だけでなく人間性も素晴らしい方でした。

安田コーチも中学時代と変わらない優しく穏やかな笑顔で出迎えてくださり、中学時代の懐かしい話や今までの生活のようす、お世話になってきた方々の近況や今後のオリンピックに向けての取り組み等々のお話をすることができました。

湯梨浜中学校の生徒や職員も皆で応援していることをお話し、メッセージカードを書いてくれている生徒たちがたくさんいることを伝え、とても喜んでくれていました。今後はオリンピックに参加するだけでなく、メダル獲得に向けて心身ともにさらにレベルアップしていきたいとのことでした。自分の目標に向かって三上さんは、大学を卒業したら鳥取に帰って就職したいとも話していました。私たちも現状に満足することなく、「夢を持ち、夢をかなえるための努力」を続けながらさらに進んでいきましょう。

【「積雪時の登下校について」ご注意を！】

先日も降雪のため、早朝より送迎の車で学校周辺が大変混雑して渋滞が発生していて、スクールバスもなかなか校地内に入れなかったり、交通事故が起こりそうな場面もありました。昨年の12月11日配布の文書で、「積雪時の登下校について」お願いをしています。

裏面へ →

「できるだけ手前で降車し、徒歩で登校すること」また、「乗り降りの際には周りの交通に十分注意し、事故に遭わない、事故を誘発しないようにしてください」ということをお願いしていますので、実際に送迎される保護者の方々等にも必ずお伝えください。

- 校内駐車場に乗り入れる場合は、特に次のことに気をつける。
 - ・ **スクールバスを優先し、進路をふさがない。**
 - ・ 安全のため、スクールバスと同じ一方通行とし、2つの出入り口のうち北側を「入口」、南側を「出口」とする。

★特別な場合以外、正面玄関近くには乗り入れない。（裏面の図を参照）

- ・ そのため学校前の県道もできるだけ北側から南側への通行とする。
- ・ 校内駐車場での車の移動は混雑し時間がかかることが予想されるため、時間に余裕をもって行動する。

